



優建築工房
お宅訪問

一言芳思

一言芳思（いちごんほうおん）：あの時、ひとこと声をかけていただいた感謝を忘れずに・・・

🏠 調布市：I様邸 戸建2世帯リフォーム シンプル&コンパクトに暮らしたい

桜並木沿いの閑静な住宅街のお家。HP掲載、戸建リフォーム「このまま自由にくつろぐ二世帯住宅」のI様邸へお引き渡しから1年が経った住まい心地を伺いに行きまして。



I様ご家族と設計担当友坂

✓ 好みのイメージ共有

木の素材感は好きなんですけど、ずっと何かモヤモヤしていた感じが、カタログの木視率の話を読み、割合により自分の好みが違うのだと、ストンと理解ができ、見学会に参加し施工内容を見て！スタッフの方に会ってみて！やりたいイメージを共有できると思い一緒に家づくりをスタートしました。



読書家のI様の所蔵冊数は大変な量。リビングの壁面収納と小屋裏も改装し書庫に。

←お客様手書きの要望



1F親世帯：約15坪 2F子世帯：約15坪

✓ 時間と環境面からのプラン検討

忙しい日々のなかで景色を見ながらお茶をしたり、読書することは暮らしを豊かにするひと時です。それを大事にしなが、忙しい時に効率的に動ける生活動線を考え、一息できる時に広がる目線の空間を大切に、家族がどこにいても身近に感じられる空間作りを目指しました。2階から1階へお風呂を移動し、広がった2階の空間に1LDK+WIC+トイレ+洗面+洗濯機を配置、一部分勾配天井にすることで圧迫感のない空間へ。勾配天井や仕切りのない空間で懸念された冷暖房効率の低下も問題なかったと伺い安心しました。

✓ 収納は書斎になった

奥行きのある収納を中で仕切り、両面に扉をつけ2つの収納にしました。収納の高さが立ったままの書き物机にちょうど良く、書斎のように使っています。用のない時は、扉を閉じれば見た目もスッキリで便利。思わぬ収納の使い方となり、中にコンセントを設置しておけば良かったと思っています。



白い扉が収納

✓ 自分にあったキッチンがいちばん

オーダーキッチンは機能的でシンプル&コンパクトな理想通りのものが実現しました。高さは、疲れず効率的に動けるよう身長に合わせ、デザインも必要な物が適宜配置できるようフレキシブルなものに。今後はバックセットも考えたいと思っています。



✓ 見えない壁が毎日の暮らしをフォロー

振動や不快な音は実生活で何気なく神経を疲労させることがあります。換気扇は高速回転するので、固定されていないと揺れや音がでることもあります。そのため換気扇ピッタリのサイズに壁を作り固定しました。素敵な借景を過ぎらず、壁に違和感のないよう配慮しました。「図面で見るとときは、換気扇がかなり下がり圧迫感があるかも思っていたけど、しっかり馴染んでます」とI様。



✓ 玄関に光を届けたい

玄関周りが暗かったため1階洗面所のドアと一部壁を撤去、上部の壁を開口し、階段上からの光を玄関へ。「昼間は照明を消し忘れたのかと思うくらい明るくなった」とお母様。



四季を過ごしてみて～ 自然素材の効果か、常に空気がきれいな気がしています。毎夏、娘が悩まされていたあせもができなかったのとベタつく足の不快感がなく気持ちよく過ごせてます。中2の娘の友達も「床がなんか気持ちいい」と、よく言ってます。やっぱり心地よさは分かるんだなと思いました。

制振装置

前号の「耐震改修工事」に続き、今回は建物の地震に対する備えについてのお話。
熊本地震以降、改めて注目されている制振(制震)装置についてご説明したいと思います。

建物が地震の振動に対抗するための構造形式は、大きく分けて「耐震」「制振(制震)」「免震」の3つ、その特徴と違い。

耐震

建物の骨組み等を硬く強く造って、地震の揺れに対して抵抗する工法。一定水準以上の強度にすることが建築基準法で義務付けられています。

免震

建物と地盤の間に免震装置を設置して縁を切り、地震の振動を建物に伝えないようにする工法。地震対策としては非常に有効だがプランや立地条件に制限がある。コストが非常に高い。(条件等にもよるが、300万円~600万円位)

制振(制震)

地震の揺れを制振装置が吸収し、地震エネルギーを建物に伝わりにくくする工法。鋼材や油圧、ゴムなど様々なタイプの制振装置が開発されている。

制振(制震)装置は免震装置と違い、新築工事時だけでなく、既存建物に改装工事時に設置することが可能な点も大きな特徴です。ただ、建物に十分な耐震性能があることが前提です。築年数がかなり経っている建物では耐震性能がとて低いことが多いので、まずその調査・診断と耐震改修工事を行ったうえで、制振装置を設置する必要があります。



制振金物

図面上だけでなく、実際の建物の状態と耐震性能を適切に把握して、適したタイプの制振装置を適所に設置することで、はじめて想定通りの効果が得られると思います。

制振(制震)が特に注目されている理由

- 見た目やプランに影響が少ない。
- 導入コストが比較的安価。
(延床30坪程度の新築住宅で50万円~100万円位)
- 建物に伝わる地震エネルギーを低減するので、構造躯体の劣化を軽減できる。
- 繰り返しの揺れに対して何度も同様の効果が期待できる。
- 耐用年数が長く、メンテナンスフリーの資材が多く流通している。

住まいのお手入れ

庭木・植栽のお手入れ その1

住まいの機能と性能を維持し、永く快適に過ごすためにはお家のメンテナンスは欠かせません。このコーナーでは、毎回、家の部位ごとに日頃のお手入れやメンテナンスのポイントなどをお話したいと思います。

生垣

レッドロビンやマンサクなどの常緑樹が使われます。春先に伸びて、花が咲く樹種も多いので、花が終わった5月末~6月に1度刈込み、夏に伸びた後の10月~11月に、形を整える2回目の刈込みをするのが基本です。



トキワマンサクを使った弊社施工例

庭木

今回より二回にわたり、住宅の植栽についてざっくりとですが、分類や用途ごとに特徴やお手入れ方法などをお伝えして参りますのでご参考にしてください。

その1として、今回は生垣、庭木のお手入れについてです。

常緑樹では、金木犀やモチノキ、椿など多数の種類があります。生垣と同じタイミングでの剪定、刈込みがお手入れの基本となります。落葉樹では、モミジやカエデ、モクレンなどが多く見られます。また、ミカンや金柑などの柑橘類や柿などの果樹も良く見かけます。これらはあまり手入れは不要で、成長点の枝を切って止めたら、定期的に増えた枝を落として整えて下さい。



弊社施工例



トキワマンサク

レッドロビン

棚の設計

省資源設計実践編の続きです。
実際の間取りを想定した収納スペースを造る例をご紹介します。

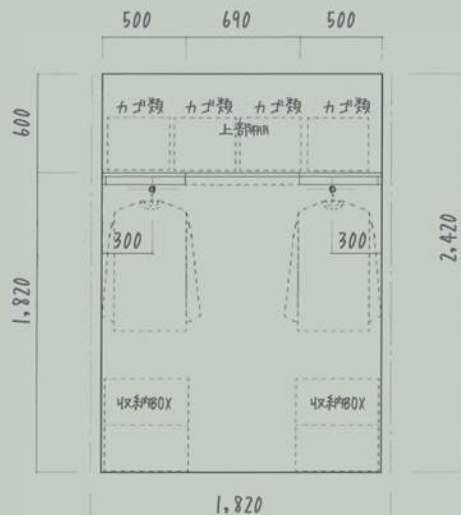
“一坪のウォークインクローゼット”

今やお施主様から頂くご要望として必須のスペースとなっているウォークインクローゼット(以下WIC)。広い面積が取れなくても1坪のスペースと1枚のカウンター材(とハンガーパイプ)があれば、使えるWICを計画することが出来ます。

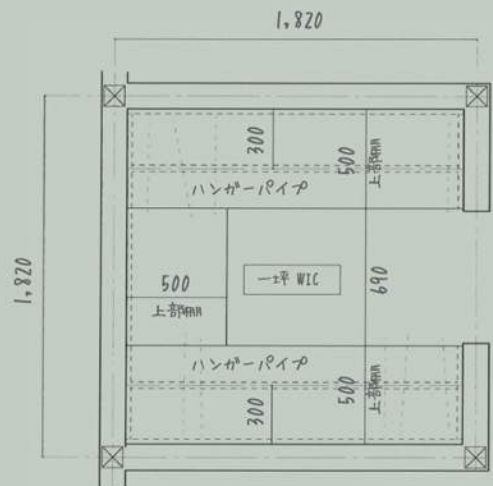
【木取り図】



【姿図】



【平面図】



上部棚の下にはハンガーパイプ。
その下は何も造らずに市販のクローゼット用衣装ケースを活用して頂くことが多いですが、ハンガーにかける物が多い場合は、棚を20cm高くし、一本目のパイプから95cmくらい下に2本目のパイプを取付けた2段ハンガー仕様にすることもあります。

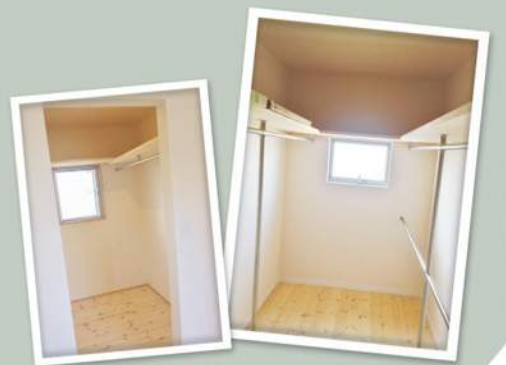
コの字に配置した上部棚は、カゴ型の収納を活用するとスペースを無駄なく利用できます。

一坪は畳二帖分だよ



(平野)

右の写真は、一坪のウォークインクローゼットの施工例



優café

優café は、ご来訪いただくお客様へのお茶のご提供の総称です

打合せは、あれこれ選ぶものがたくさん。
理想のおうちに合うものを選ぶことは楽しいけど疲れるものです。そんな時は、カフェのドリンクと日替わりの自家製デザートでリフレッシュしていただけたら嬉しいです。

今回は甘いものではなく、最近ブームのコッペパンを使ったサラダコッペ。ちょっと小腹がすいちゃう時間にご提供できたらと思っています。キャラメルマキアートもレベルUPして本格的になりました。



サラダコッペ

キャラメルマキアート



春のおすすめメニュー

- 自家製金柑ネード
- 自家製金柑ソーダ
- キャラメルマキアート



やっぴー

デザートは手作りのため、ご予約外やご来訪時間によりご提供できないときもごさいます、ご了承くださいませ。

CLOSE UP
STAFF

代表取締役

柳井

剛

Tsuyoshi Yanai



まず初めに、私も優建築工房はこの4月で創立15周年を迎えることが出来ました。これも大切な住まいを私どもに委ねていただいたお客様のおかげと深く感謝し、誌面の上からではございますが厚く御礼申し上げます。

「優建築工房の代表です」と自己紹介をすると、「会社の中でいちばん建築に詳しいの?」と思われてしまいますが、実は私、営業企画畑の出身な

んです。この業界に入ってから25年以上になります。が、起業前は大手ハウスメーカーや中規模ビルダーで営業や商品企画などをやっていました。その中で痛切に感じたことは「こだわった住まいを作ろうとすればするほど、専門知識を持たない営業マンが売れるものではない」という自己矛盾でした。ですから15年前、私の知り得る限りで一番優秀な技術者だった現業務の大坂を口

説いて会社を立ち上げた時、「専門知識を持った技術者で固めて、営業職がいなくても仕事をいただける会社にしよ」と決めて今までやってきました。なので「意味、建築に関しては一番の素人かも知れません(笑)」

創業以来の私の信念は「いち生活者として、自分の感覚がお客様の感覚とシンクロするようになり、作り手側の人間にならないように」という事です。まだ創業当初の頃、リフォームが完成し検査に行くけど、どうも仕上がりが美しくない。そこでもっとキレイに仕上げられないのか聞くと、「リフォームだから仕方ない」という言葉がよく出てきました。作り手側としては、どうしてこうなるかを一生懸命説明するのですが、そんな事はお客様には関係ない、結果が全てです。それから「リフォームだから仕方ない」という言葉を禁句にし、仕上がり納得がいけない時はやり直しを指示しました。それを受け工事を中心と

して下地処理や施工方法などを繰り返し研究しました。次に私が見に行った時にキレイに仕上がっているのと「やれば出来るじゃん」と言っていました。が、きっと彼らは「冗談じゃない、簡単に言うな(怒)」と思っていた事でしょう。でも私の役割はそれでいいと思っています。作り手側の事情が分かっていると、ムチャぶり出来なくなりそれ以上の進歩は望めなくなります。そんな事を15年やってきましたので、細かい部分の取り合いや仕上がりの美しさはどこにも負けないと自負しております。

もうひとつの信念は「家は感性を育む」ということです。四季を楽しみ、自然を感じ、温もりのある素材に囲まれて育つ子供は、きっと感性豊かな大人になると信じています。私たちの作った家が、大人になったときの原風景となるように。そんな家づくりをこれからも続けていきたいと思っています。

能工巧匠

のうこう
こうしょう

うちの腕利きの職人さんをご紹介します

なかね まさと 雅インテリア 中根 真人さん

実際にお家を造り上げていく優建築工房の腕利きの職人さんをご紹介します。今回は内装工事業者の雅インテリアの中根さんをご紹介します。



黙々と作業中の中根さん、声をかけづらかったのですが早く取材に応じてくれました。「兄に誘われてこの仕事に就いてから色々な現場を経験していますが、何しろクロス貼りは下地が命。大工さんがひどいと処理が大変となり、腕の見せ所となりますが、優さんの大工さんは丁寧でほぼ見せ場がないのです(笑)。リフォームの時は新築当時の既存部との取り合い処理が本当に難しいことがあります。お施主さんが作業を見られていて、最初は下地処理に明け暮れている僕をみて「何をしているんだろう?全然、進まないな」と思われていることが多く、その雰囲気は伝わってくるのですが、いざクロスを貼って仕上がりがきれいだと、人が変わったように話してくれるのは嬉しいですね。そんな様子が今回伝われば嬉しいです。」と職人さんらしいエピソード。寡黙で温かな中に職人気質をキラリと見せるうちの自慢の職人さんです。



①クロスを剥がしてみよう
既存のクロスの薄い層が、パテで下地処理、これが命。剥がれ残り、凹凸の原因に。



②パテ処理
パテで下地処理、これが命。



③糊付け
糊はでんぷんで出来ています。



④クロス張り
一気に貼っていきます。

PRESENT

オーク材のツール 3名様へ

今回はyukobo letter No.9号でプレゼントいたしました、オーク材のツールの天板が丸のタイプです。椅子としてはもちろん、何かと便利に使えるツールです。



あて先

メール nakamura@yukobo.jp
メールの件名に「プレゼント応募」とご記入ください
ハガキ 〒243-0815 厚木市妻田西 1-20-8 優建築工房
yukoboletter プレゼント係
FAX 046-294-4561 TEL ☎0120-873-312

応募

①お名前 ②〒とご住所 ③電話番号 ④ご感想やご要望
以上をご記入の上、メール・ハガキ・FAX・TELにてご応募ください。
応募×切 5/10(水) ご当選者へ発送をもってお知らせ致します。